

# 福生市町長協議会 会報

# ちいさ (地域)

〔発行〕 福生市町長協議会 会長 溝淵幸太郎



川中央公園で行われた「軽スポーツ＆とん汁会」で、あいさつの大きさを考えるきっかけを作るため、あいさつキャラクターを作りました。

その活動の一つとして、平成18年11月19日（日）、多摩

市は地域におけるコミュニケーションの活発化や高齢者等の見守り、地域の安全・安心活動など地域活動の活性化を図るために「あいさつ運動」に取り組んでいます。

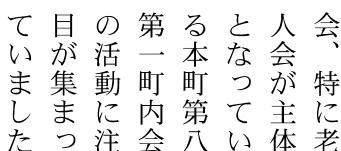
## 軽スポーツ＆とん汁会で あいさつキャラクターベン!



運悪く、途中で雨が降つてしましましたが、標語の入選作品が書かれた、まんなかに穴のあいたユニークな形の凧を作った子どもたちは、空高く凧を揚げ、楽しんでいました。

町長協議会のブースでは、昨年秋に決定したあいさつ運動標語・ポスターの入選作品を紹介し、また、入選された方への表彰式が行われました。あいさつ凧揚げのコーナーには、大勢の子どもたちが集まりました。

## 本町第八第一町内会のあいさつ運動が 東京都心の東京革命推進モデルに指定されました！



人会が主体となつていい本町第八第一町内会の活動に注目が集まつていました。

東京都の心の東京革命推進協議会（青少年育成協会・会長多湖輝氏）では、今年度“あいさつは魔法の力”をキヤッチフレーズに、あいさつ運動に取り組んでおり、福生市内で行われている様々な活動の中から、本町第八第一町内会（金子茂行会長）と同町会・福寿会（小林歌子会長）が取り組んでいるあいさつ・声かけ運動が、この「心の東京革命推進モデル」として9団体の一つに指定されました。

本町第八第一町内会では、福寿会が中心となって、月に2回、小学生の下校時のおいさつ・見守り活動を続けています。

### 「軽スポーツ＆とん汁会」で、

町長協議会によるあいさつ運動キャラクターが行われた11月19日（日）には、都庁の都民ホールに

おいて「推進モデル事例発表会」が行われ、町内会の代表として福寿会会长の小林歌子さんが日頃の活動について発表しました。PTAや青少年育成地区委員会が中心となつた活動報告が多い中で、町

# わたしたちの町会・自治会

## 新発見！素晴らしい隣町

福東町会 宇都 紀男

秋のレクリエーションとして、  
拝島・武藏野地区周辺を歩きま  
した。

まず、拝島大師へ…30分も歩  
けば行ける所ですが、初めての  
方が多数いたのにはびっくり。  
途中五鉄通りと言う道があり、  
かつて汽車が走っていたと聞き、  
私自身も初めて、またまたびっ  
くり！大師にて参拝をかねて休  
憩をとり多摩川方面へと進み、  
多摩川の土手を一路南公園へと  
足を運びました。

さわやかな秋の風と多摩川の  
水の流れを見つつ、様々な木の  
葉の色づきに目を見張るばかり  
でした。



## 玉川台町会の紹介

玉川台町会 片桐 君夫

公園を出発、行く先は”多摩  
のビール小屋”石川酒造へと前進、

酒蔵にて三々五々見学、買い物  
に時間をつぶした後、熊川神社  
にてお参りをし、またまた休憩  
です。さらに第二小学校より児  
童たちの通学路に基づき、安全  
な場所、危険を感じる所などな  
どチェックしつつ帰路に向かい  
ました。

四時間余のウォーキングでし  
たが、無理をせず、のんびりと  
歩き、近隣の町並みの秋を満喫  
できた一日でした。

また、こんなに近い所にも素  
晴らしい所があるんだなあと参  
加者の感想、私の思いも同じで  
した。

玉川台町会の設立の歴史は昭  
和45年と比較的浅く新しい町会  
です。設立当初の世帯数は50世  
帯位と聞き及んでいます。（現  
在は約120世帯）個人住宅の

99%は町会に加入しております。  
町会を紹介するに当たり、町  
会内に公共の目立つ物が無いか  
調べたところ、第一に「東京都  
水道局熊川第四水源」が町会の  
ど真ん中にあります。これは町  
会の人でも何処にあるかわから  
ない人が多いと思います。第二  
に「若葉保育園」があります。  
第三に玉川上水が町会の西側面  
を流れています。第四に五日市  
街道（通称）と国道16号線（通称）  
が交わり、横田基地に併走し町  
会のもう片方の東側面を走って  
おります。五番目に青梅線・五  
日市線、八高線をまたぐ「武藏  
野橋南」に「わらつけ街道の入口」  
（？）があります。最後に最寄  
り駅は「拝島駅」まで十分未満  
で行けます。ここまで説明で  
おおよその位置が理解して頂け  
たでしょうか。メモ用紙にプロ  
トしてみないと難しいでしょ  
うね。

町会として独自の会館は持  
ていません。従つて、町会の行  
事は全て防災事務所前の広場を  
使つて行っています。年間三大  
行事である「夏祭り」、「芋煮会」、  
「餅つき大会」には沢山の子供  
達が集まり賑わいます。中でも「夏  
祭り」に行われる激安「夕市」

の野菜、果物の店には行列が出  
来る賑わいです。16号線に面し  
ているため、時には通りすがり  
の方が、「なんだろう？」と気  
にして、立ちいることがあります。  
もう一つの自慢は、毎年春と秋  
に行われる「わらつけ街道」沿  
いの花壇です。通勤路にあるた  
め毎年工夫をこらし植えており  
事は全て防災事務所前の広場を  
使つて行っています。年間三大  
行事である「夏祭り」、「芋煮会」、  
「餅つき大会」には沢山の子供  
達が集まり賑わいます。中でも「夏  
祭り」に行われる激安「夕市」

## 広告掲載スペース

町会離れ、未加入者の問題が  
昨今取沙汰され、何処の町会も  
同じ悩みを抱えている事と思  
います。当原ヶ谷戸町会も御多分  
にもれずの状況です。

町会員、各種団体の交流親睦  
と未加入者に町会活動を知つて  
いる状況です。

### 町会活性化イベント

原ヶ谷戸町会 川浪 裕之



最後に残念な事が一つあります。  
それは「国道16号線拡幅工事」  
のため、町会設立当時から居ら  
れた10軒近い方が転出された  
ことです。

い街にすべく、町会会員みんな  
で取り組んで行きたいと思つて  
おります。

安心・  
安全で  
住みよ  
い街にすべく、町会会員みんな  
で取り組んで行きたいと思つて  
おります。

ます。  
15分  
も歩け  
ば町会  
を一周  
できる  
小さな  
町会で  
すので、  
安心・  
安全で  
住みよ  
い街にすべく、町会会員みんな  
で取り組んで行きたいと思つて  
おります。



今年度は、あたたかみのある  
家庭的なイベントを開催しました。  
親子、地域住民の交流を計るべく、  
昔遊び（ベーゴマ、けん玉、竹馬、  
クラフトペーパーで作る竹とんぼ、  
紙飛行機など）とあつあつのい  
も煮、焼きソバとおにぎりを楽  
しく食べ、使用した公園を皆で  
清掃しました。

当日は天候にも恵まれ、参加  
者は120名を超える有意義な  
交流の場となつた事、「楽しか  
った」と言つてお土産の菓子袋  
を手に帰る子ども、懐かしい遊  
びに興じるいにしえの若人の姿、  
イベントの成功を感じた役員一  
同でした。

長沢町会は、400世帯で、  
福生市の34町会の18番目に位置し、  
東西には市役所通りと奥多摩街  
道に接し、南北には清岩院の手  
前から福生第四小学校前までの  
地域を範囲としています。

福生市の中では、古くからの  
集落を形成していたところで、  
数十年前は神明社下（現神明公園）

から湧き出でる堂川が町内を縦  
断していましたが、現在は神明  
公園内にその面影を残しています。  
長沢は、新たな世帯の増加もあ  
りますが、地の方も多く、古く  
からの地域慣習を大事に伝承し  
ながら新たな町会活動を模索し、  
町内のコミュニティを主体に、  
定例的な盆踊り大会の開催やお  
祭りへの参加などのほか、町内  
各団体や老若男女が協力し実施  
している「町会美化デー」、安全・  
安心のまちづくりとして、自主  
防災の可搬ポンプ点検及び放水  
訓練の実施、自主防災研修会で  
の防災知識の習得、老人と子ども、  
親と子のふれあい等青少年健全  
育成の面から、青少年対策協議

まちづくりは地域から  
長沢町会 古谷 義夫

広告掲載スペース

広告掲載スペース

町内の大勢の皆さん方が町会に加入したいと思うような町会に向



な活動に町会員の皆さん方が取り組まれ、会員相互の融和とふれあいの場を作っています。

今後の事業の取り組みにつきましては、新たな会員の加入促進が大きな課題となっています。

場所は、福生市の最東北部に位置し、南北に長く、よく区画の整理された住み心地のよい地域と自負しております。

南側に八高線の東福生駅、地域体育館、児童館を有し、北側に工業団地を配し、行政世帯数は1,500余、町会加入世帯数は600余の若く大きな町会です。

このほか、町内の各団体が自主的な活動を展開しています。一例を紹介しますと、大凧作りから凧揚げをしている「凧の会」、「カラオケ愛好会」が毎年開催している演芸大会などユニークな活動に町会員の皆さん方が取り組まれ、会員相互の融和とふれあいの場を作っています。

当町会は、昭和50年2月5日に先人達のご苦労の末に誕生し、今年で32年目を迎えることとなりました。

町会を通じて、互いに語り、一緒に協力し合い、行事を完成させて喜びを分かち合う「先人の考え方を継承し、これからも活動を続けたい」と思っています。

「町会を通じて、互いに語り、一緒に協力し合い、行事を完成させて喜びを分かち合う」先人の考え方を継承し、これからも活動を続けたいと思いません。

現在、市内には34の町会・自治会があり、皆さんからの町会・自治会費や市からの補助金をもとにして、環境美化や防犯・防災活動など様々な活動を行っています。

加入される方は、各町会長・自治会長までご連絡ください。連絡先やご自分の町会が分からない場合は、福生市役所協働推進課(電話551-1590)までお問合せください。

会が主催し町会が後援する「長沢親子運動会」など、活発な事業を展開しています。

さて、微力ながら努力をしてまいります。

春には、駅前や公園の植栽、交通安全運動の推進、夏には、老若男女あげての夏祭り、秋には、子ども会、老人会の皆さんと協力して行う大運動会と防災訓練、冬には、ボーリング大会、町会日帰りバス旅行など、数多くの行事を皆さんと協力して行っています。

## 町会・自治会に 参加しましよう

### 武蔵野台一丁目町会の活動

武蔵野台一丁目町会 青木 健

### 編集後記

お読みいただき有難うござい

ます。福生二小の入学式に招かれました。昨年より10名減少、70名で2クラスとなり、少子化を感じます。

子どもさんの登下校の安全を願い、まだ一方通行ですが、挨拶をしています。地域の皆さんで、子どもたちの見守りをお願いしたいと思います。

編集委員長

小村 末次 金子 石内 和夫

森井 章弘 常貴

編集委員

## 近所で 手を取りあって 助け合い

これまでお問合せください。

福生市役所協働推進課(電話551-1590)

加入される方は、各町会長・自治会長までご連絡ください。連絡先やご自分の町会が